

基準 8 施設・設備

観点 8 - 1 - 学校において編成された教育課程の実現にふさわしい施設・設備（例えば、校地、運動場、体育館、教室、研究室、実験・実習室、演習室、情報処理学習のための施設、語学学習のための施設、図書館等、実験・実習工場さらには職業教育のための練習船等の設備等が考えられる。）が整備され、有効に活用されているか。

(観点に係る状況)

学校施設として、教室、研究室、実験室、運動場、体育館、情報処理教育センター、マルチメディア教室、図書館、実習工場などが設置されている（資料 8 - 1 - - 1）。

教室は定員を上回るクラスもあったため、72 m²に拡張された。同工事に伴い、夏季、冬季にも快適に学習できるよう全教室にエアコンが設置された。

運動施設として日本陸連公認の 400mトラックを備えた運動場のほかに、野球場やテニスコート 5 面が整備されている。また、バレーコートが二面取れる体育館が二棟設置されており、第一体育館の二階には筋力トレーニングを行うための機器が整備されている。さらに柔道と剣道のための武道場と剣道場が個別にあり、25mの屋外プールも設置されている。

勉学支援施設として、情報処理教育センター、図書館、実習工場などがある。情報処理教育センターには、サーバ室、端末室のほか、座学が行える教室と事務室が設置されている（資料 8 - 1 - - 2）。図書館では約 70000 冊の蔵書があり、自主的学習のためのスペースや資料館も併設されている。さらに時間外の開館や地域住民への開放も行われている（資料 8 - 1 - - 3）。実習工場では、NC加工機など各種工作機械が整備され各学科の実習や研究で使用されている（資料 8 - 1 - - 4）。

本校は遠方からの入学者が多いことと団体生活を学ぶことの重要性のために学寮が設置されている（資料 8 - 1 - - 5）。1, 2 年生は全寮制をとっており、寮生活を通じて技術者としての資質を育成するために役立っている。

福利厚生施設として白雲館、青雲館が設置されている。白雲館はおもに食堂や研修、合宿のために利用されている。一方、青雲館は非常勤講師など学外者の宿泊に利用されている。

また、本校の特徴として三級海技士の第一種養成施設として非常に有用な練習船、実習船等を整備している。この練習船等を係留するために実習船係留所が設置されており、多数の舟艇を管理するために艇庫、舟艇管理室が整備されている。

特に練習船弓削丸は海技技術者育成のためだけでなく、電子機械工学科や情報工学科などの工業系学生にとっても一つの完結したシステムを学習するために、航海実習や授業、卒業研究等で利用されている。さらに、他大学等との共同研究、韓国海洋大学との交流、体験公開や地域イベントへの参加による海事技術、知識の普及など多方面で活用されている（資料 8 - 1 - - 6）。

これらの施設は授業や実験実習で利用されており（資料 8 - 1 - - 7）、情報処理教育センターなど非常に利用率が高くなっている。また、図書館、体育館、運動場、実習工場など、課外活動や放課後に自主的学習でも大いに利用されている。

(分析結果とその根拠理由)

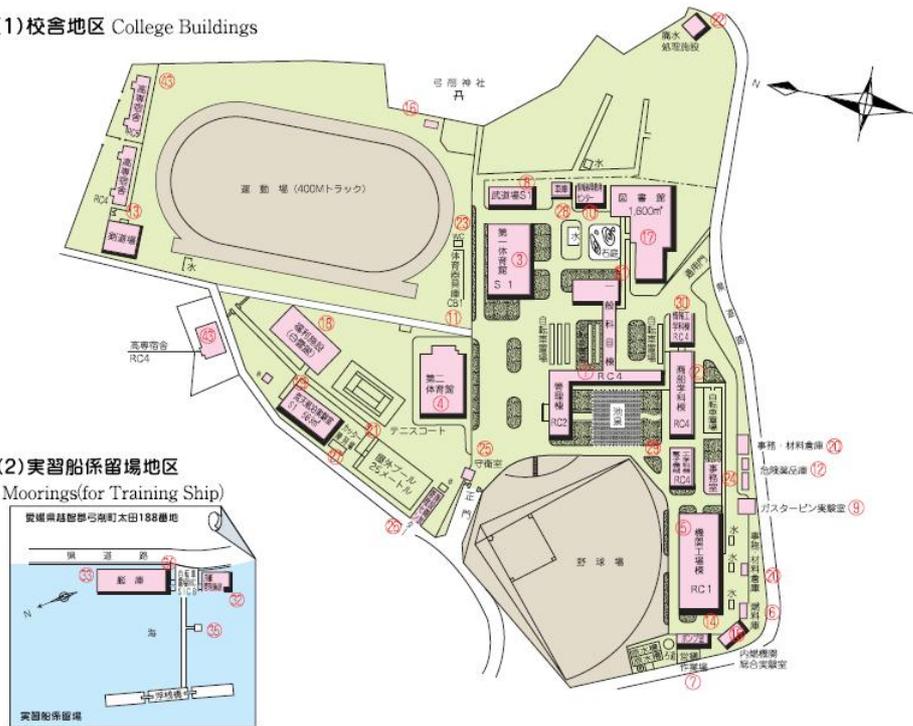
教育課程実現のために必要な施設、設備が整っている。特に練習船「弓削丸」は海技技術者育成のためだけでなく、工業系学生の教育、実習、教員の研究や国際交流、地域交流等さまざまな分野で活用されている。その他施設も利用率が高く、有用に活用されている。

資料 8 - 1 - - 1

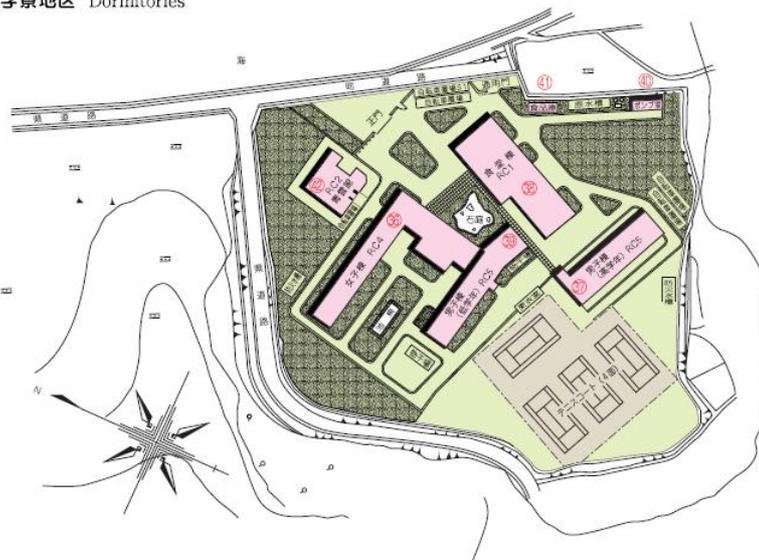
施設の概況 General Situation of Facilities

建物配置図 Arrangement Map of Buildings

(1) 校舎地区 College Buildings



(3) 学寮地区 Dormitories



College Information 2006

出典：平成 18 年度学校要覧

資料 8 - 1 - - 2

Computer Education Center 情報処理教育センター

情報処理教育センターは、昭和50年に開設され、情報処理教育、学術研究および事務処理等に幅広く利用されてきている。

平成7年度末の構築された校内LANシステムは、平成13年度末にレイヤ3スイッチを核とするギガビットネットワークに増強された。

また、平成17年度に、学習演習用計算機システムが更新された。OSにはWindowsXPとLinuxが用意されており、アプリケーションの利用やプログラム開発・研究に使い分けることができる。また、ネットワークブートに対応し、停電などの障害にも強いシステムとなっている。

近隣小中学校・家庭を接続した弓削島ネットワークシステムの運用実験やIT講習会、公開講座の実施、技術相談窓口の設置など、地域に開かれた施設として活動を行っている。



情報処理教育センター



IT講習会

出典：平成18年度学校要覧

資料 8 - 1 - - 3

図書館 Library



閲覧室

図書館は一般教養図書、専門図書、参考図書（辞書・事典・年鑑等）など約72,000冊を所蔵する。その他新聞8種類、文庫本、JIS規格、新書、購入雑誌90種類、寄贈雑誌約35種類等をもつ。図書館蔵書資料は著作権法で許される範囲において、有料で複写することができる。

開館時間は、平日は8時30分から19時、土曜日と日曜日は9時から16時である。館外貸出は、1人3冊、2週間の期限で利用できる。

なお、平成5年4月からは地域住民へのサービス提供の一環として図書館の開放を行っており、ほぼ本校の学生と同じ条件で閲覧および貸出の利用ができる。

蔵書冊数（平成18年4月1日現在）

Japanese & Chinese Books

和漢書 69,756

洋書 2,127

計 71,883



雑誌の種類

Kinds of Magazines

和雑誌 116種類

洋雑誌 8種類

新聞 8種類



図書館利用状況（貸出冊数）

Situation of Users of College Library

年度 Year	貸出冊数 Number of Lending				学生1人当りの貸出冊数 Number of Lending per student
	学生 Student	教職員 Faculty	学外者 Outsider	計 Total	
平成17年 2005	3,301	695	172	4,168	5.6
平成16年 2004	2,837	540	253	3,630	4.8
平成15年 2003	2,615	703	189	3,507	4.4
平成14年 2002	2,544	712	146	3,402	4.4

College Information 2006

出典：平成18年度学校要覧

資料 8 - 1 - - 4

Training Workshop 実習工場

主な設備

NCフライス盤、NC放電加工機、NCワイヤカット放電加工機、ボール盤、形削り盤、万能工作器、旋盤、木工旋盤、ラジアルボール盤、溶接機、エアープラズマ切断機、自動溶接器、メタルソー、糸鋸盤、精密卓上旋盤、フライス盤、ロボット（溶接）、YAGレーザー切断・溶接兼用機、冷凍・空調実験装置



ロボット（溶接）



NCワイヤークット放電加工機（実習風景）

出典：平成 18 年度学校要覧

資料 8 - 1 - - 5

Welfare Facilities 厚生補導施設等

学寮

Dormitory

本校における学寮は、第1学年及び第2学年は原則として全寮制、第3学年以上は許可入寮制であり、海技技術者及び工業技術者として必要な資質を身に付けさせることを目的とする教育施設である。

団体生活を通じて、友愛、協調と自主の精神を養い、責任と規律ある生活を体得させ、技術者としての適性を効果的に育成するものである。



学寮（白砂寮）



女子棟



学寮全景

資料 8 - 1 - - 6

平成 1 8 年度 弓削丸運航予定表

H18. 2. 23. 現在

4月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
5月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
6月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
7月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
8月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
9月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
10月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
11月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
12月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
1月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
2月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
3月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日

備考 〰 囲みは定期試験、..... 囲みは追認試験、

出典：学生課

資料 8 - 1 - - 7

	月曜日								火曜日								水曜日							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
センター	I4	I4	I4	I4	I4	M4		M3	I4	I3	I3	I2	S2	S2		M4	M4	I5	I3	M4	M4	M4		
情報演習室	I2 藤井(酒)	I4	I4	I4	田原・高木・長谷川・藤井・益崎・二村・益崎・長尾	上江	上江	中山	長尾	長尾・益崎	長尾・益崎	高西	多田光	多田光		鶴・中山	鶴・中山	I2 藤井(酒)	I2 藤井(酒)	I4				
製図室																		M2	M2					
実習工場		M2						M3	M3							M1	M1	M2	M2	M4	M4	M4	M4	
																		大石	大石					
																		M1	M1	M5	M5	M5	M5	

2006. 3. 30(11:00)版

	木曜日								金曜日							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
センター	M3	M3	S1	S1	M1	M1		I5	I2	I2	I2	I3	車1	車1		
情報演習室	益崎	益崎	二村	益崎	益崎	益崎		益崎	I4	I2	I2	I1	長尾	長尾	長尾	
製図室	I3	I3	I3	I1	I1			田原	田原							
実習工場			S4E	S4E				M1	大石							
			多田(勝)							S2	S2	S4	S4	S4	S4	
		I3	I3	I3												

出典：特別教室使用予定一覧表

観点 8 - 1 - 教育内容，方法や学生のニーズを満たす情報ネットワークが十分なセキュリティ管理の下に適切に整備され，有効に活用されているか。

(観点に係る状況)

情報コンセントは各実験室，研究室だけでなく教室や学生寮の居室にも用意されている。さらに校舎内のほぼ全域で無線 LAN が利用可能である(資料 8 - 1 - - 1)。

本校のセキュリティポリシーとして，セキュリティを確保するため，対外接続部分にはファイアウォールとアンチウイルス機器を設置し，外部からのウィルスの進入や不正アクセスを防いでいる(資料 8 - 1 - - 2)。また，万一，学内 LAN でウィルスが発生した場合でも，外部に漏らさないようになっている。各端末ではウィルス対策ソフトウェアを用意し，導入を義務付けている(資料 8 - 1 - - 3)。さらに，学生，教職員にセキュリティ意識を持たせるため，新入生，新たに採用された教職員にはセキュリティに関するガイダンスを行っている(資料 8 - 1 - - 4)。これらのセキュリティ対策を適切に実行し，確認するために情報セキュリティ委員会を設置し，その決定に従って，情報処理教育センター運営委員会，情報ネットワーク運営専門部会がネットワークの運用に当たっている。さらに，ネットワークが正しく運用されているかチェックするために情報セキュリティ評価専門委員会が設置されている(資料 8 - 1 - - 5)。

また，一斉授業で利用できる PC は情報処理教育センターの TSS 室と情報演習室，システム工学実験室に設置されている。これらの PC はホームディレクトリを共有しており，ソフトウェア環境も一部を除き共通のため，どの教室，PC でも同じ環境で作業が可能となっている(資料 8 - 1 - - 7)。

(分析結果とその根拠理由)

対外接続は島という地域条件から若干能力不足と思われるが，十分なセキュリティ管理の下，教育，研究に必要なネットワークが構築されている。特に情報セキュリティ委員会を設置し，情報処理教育センター運営委員会，情報ネットワーク運営専門部会及び情報セキュリティ評価専門委員会が設置されており，有用に活用されているといえる。

資料 8 - 1 - - 2

I. ポリシー

1. 情報セキュリティ基本方針

(1) 情報セキュリティの基本方針

弓削商船高等専門学校（以下「本校」という。）における情報資産について、「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（平成12年7月18日情報セキュリティ対策推進会議決定）」における「政府の情報セキュリティの基本的な考え方」を踏まえ、本校における継続的かつ安定的な教育・研究及び行政事務の実施を確保するとともに、高度な安全を確保し、利用者の信頼を得るためにふさわしいセキュリティ水準を達成するよう適切な情報セキュリティ対策を実施することが必要不可欠である。

このため、本校においては情報セキュリティ対策の包括的な規定として、次の事項を内容とする情報セキュリティポリシーを策定し、本校の情報資産をあらゆる脅威から守るために必要な情報セキュリティの確保に最大限取り組むこととする。

また、本校のすべての職員（常勤職員、非常勤及び臨時職員）は、この目的を果たすため、ポリシーの実施に責任を負うとともに、ポリシーを尊重し、遵守しなければならない。

①組織・体制

情報セキュリティの確保のための組織・体制は、幹部が率先して推進することが不可欠であることから、本校一体として情報セキュリティ対策を推進するための組織・体制を定めるものとする。

②情報の分類と管理

本校の情報システムにおいて取扱う情報について、重要な情報を重点管理する考え方から、重要度に応じた情報分類の定義、情報の管理責任、管理の方法について定める。

③物理的セキュリティ

情報システムの設置場所について、不正な立ち入り、損傷又は妨害から情報資産を保護するため、管理区域を設置する等の物理的な対策について定める。

④人的セキュリティ

情報セキュリティに関する権限や責任を定め、すべての職員にポリシーの内容を周知徹底する等、十分な教育及び啓発が講じられるように必要な対策について定める。

⑤技術的セキュリティ

本校の情報資産を外部からの不正なアクセス等から適切に保護するため、情報資産へのアクセス制御、ネットワーク管理等の必要な対策について定める。

⑥運用

ポリシーの実行性を確保するため、また、不正アクセス及び不正アクセスによって他の情報システムに対する攻撃に悪用されることを防ぐため、ポリシーの遵守状況の確認、ネットワークの監視といった運用面に関して必要な措置について定める。（また、緊急事態が発生した際の迅速な対応を可能とするため、緊急時対応計画を規定する。）

⑦評価・見直し

ポリシー及び情報セキュリティ対策の評価、情報システムの変更、新たな脅威等を踏まえ、定期的な対策基準の評価・見直しを実施することとし、このための必要な措置について定める。

(2) 定義

このポリシーの用語の定義については、「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」（平成12年7月18日情報セキュリティ対策推進会議決定）に定める定義と同様、次のとおり定める。

①情報セキュリティ

情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。

②情報資産

情報（電磁的に記録されたものに限る）及び情報を管理する仕組み（情報システム及びシステム開発、運用及び保守のための資料等）の総称。

③情報システム

本校内において、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるもの

であって、これら全体で業務処理を行うもの。

④情報セキュリティポリシー（以下「ポリシー」という。）

本校が所有する情報資産の情報セキュリティ対策について、総合的・体系的かつ具体的にとりまとめたもので、どのような情報資産をどのような脅威から、どのようにして守るのかについての基本的な考え方並びに情報セキュリティを確保するための体制、組織及び運用を含めた指針であり、情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準から構成される。

(3) 対象範囲

ポリシーの対象範囲は、本校の業務に使用するハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体等の情報システム等（システム構成図等の文章を含む。）及び全ての情報のうち情報システムに電磁的に記録される情報、並びにすべての職員及び委託事業者とする。

(4) 実施手順の作成

ポリシーの具体的な実施手順を定めなければならない。

II. 対策基準

1. 組織・体制

(1) 最高情報セキュリティ責任者

①校長を本学の情報セキュリティ対策に関する事項を総括する最高情報セキュリティ責任者とする。

(2) 情報セキュリティ委員会

①情報セキュリティポリシーの承認等重要事項の決定を行い、重要事項に関する関係部署との連絡及び調整を行うため、情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(3) 情報セキュリティ評価専門委員会

①情報セキュリティ対策等の評価を行うため、情報セキュリティ評価専門委員会を置く。

(4) 情報セキュリティ担当官等

①情報処理教育センター主任を教育研究組織の情報セキュリティに関し、また事務情報化推進室長を事務部の情報セキュリティに関し総括するため情報セキュリティ担当官とする。

②各学科、総合教育科、図書館、練習船、学生寮、情報処理教育センター及び各課（以下「各学科等」という。）内に当該各学科等の情報セキュリティに関する業務に従事する情報セキュリティ担当者を置く。

(5) システム管理官

①情報処理教育センター長を本校全体に係る情報システムの設定の変更、運用、更新等を行う管理者権限を有するシステム管理官とする。

2. 情報の分類と管理

(1) 情報の管理責任

①管理責任

情報は、当該情報を作成等した各学科等が管理責任を有する。ただし、各学科等において、特別の定めがある場合はこの限りではない。

②利用者の責任

情報を利用する者は、情報の分類に従い利用する責任を有する。

③重要性の効力

情報が複製又は伝送された場合には、当該複製等も原本と同様の分類に基づき管理しなければならない。

(2) 情報の分類と管理方法

①情報の分類

このポリシーの対象となる本校内すべての情報は、各々の情報の機密性、完全性を踏まえ、次の重要性分類に従って分類する。

資料 8 - 1 - - 3

情報処理教育センター - 操作マニュアル-ウイルス対策 McAfee VirusScanEnterprise7.1

1/2 ページ



弓削商船高等専門学校

情報処理教育センター

検索

:: メインメニュー

ホーム
 ニュース
 操作マニュアル
 記事の投稿
 人気の記事
 高評価の記事
 ダウンロード
 リンク集
 お問い合わせ

:: 弓削商船公式HP



ネットワーク設定: ウィルス対策 McAfee VirusScanEnterprise7.1

執筆者: webmaster
 発行日付: 2005/2/19
 閲覧数: 1052
 サイズは 6.14 KB



ウイルス対策ソフトウェア McAfee VirusScanEnterprise 7.1 の導入

弓削商船高等専門学校情報処理教育セ:
 2004.

本校のウィルス対策の現状

- ウィルス対策用ゲートウェイサーバ (対ネットワーク用対策)
 本校では、校内ネットワークと外部組織のネットワークの接続点にファイアーウォール装置を設置し、不正なアクセス排除するようにしています。また、電子メールなどの流通されるファイルにコンピュータウィルスが混在していないかチェックしており、組織内へのウィルス混入をできるだけ阻止するような体制をとっています。但し、このような対策も、フロッピーディスクやノートPCの持込にはまったく無力であり、個々の端末は各自で管理することが必要です。
- 端末用ウィルス対策ソフトウェア
 本校では、情報処理教育センターがWindows用(※)のウィルス対策ソフトウェアを一括導入し、学内で使用する全末(学寮の個人PC含む)に提供しています。ウィルス対策は、本校のセキュリティポリシーにもその導入が義務付けられています。

※センターで提供するものはWindows版だけ

一般に利用されているOSには、MacOSやLinuxなどがありますが、ウィルスが対象としているのが主としてWindowsることと費用面から、センターではWindows版のみの提供となっています。その他のOSを利用されている方は、個対応をお願いします。

McAfee VirusScanEnterprise 7.1 の特徴

従来、本校では別のウィルス対策ソフトウェアを提供していましたが、サポート期間の終了に伴い、2004年度からMcAfee社(日本代理店 ネットワークアソシエイツ社)のウィルス対策ソフトウェア VirusScanEnterprise7.1(以下VSE7.1)に更新を行っています。

VSE7.1は次のような特徴をもち、本校のセキュリティ対策に十分な機能を有しています

- オンアクセススキャン
 コンピュータがファイルにアクセスする際に、自動的にウィルスチェックが行われます。
- オンデマンドスキャン
 必要に応じて、システム全体のウィルスチェックが実行できます。
- タスクスケジュール機能
 毎週金曜12:00など、スケジュールによりオンデマンドスキャンを実行することができます。
- 監視サーバによる集中管理
 スキャン処理の状況、ウィルス発生の様子など、各端末の状態を監視サーバで収集し、一括管理が可能です。必要に応じて、ウィルス駆除などの処理をサーバから実行することも可能です。また、各端末のウィルス監視に関する設定をサーバ側で調整することができ、システム全体の効率化が図れます。
- ゲートウェイサーバとの連携
 本校に導入されているゲートウェイサーバとの連携が可能であり、効率的なセキュリティ対策が図れます。

VSE7.1のインストール

このような機能を持つソフトウェアも、本校の全端末に導入されなければ、効果がありません。自分のPCを守るだけでなく、学校全体のネットワークを守るため、早急なインストールをお願いします。

- EPO Agentのインストール
 EPO Agentは端末の状態を監視し、定期的に監視サーバと通信を行い、ウィルス対策ソフトウェアの設定を行います。
- EPO Agentのダウンロード

出典: 本校ホームページ

資料 8 - 1 - - 4

平成 18 年 4 月 1 日

各新任教職員 殿

情報処理教育センター長
長 尾 和 彦

ネットワーク利用に関する説明会の開催について（通知）

標記の説明会を下記のとおり開催しますので、御出席くださるようお願いします。

記

- 1 日 時 平成 18 年 4 月 4 日（火）
9 : 00 ~ 10 : 00
- 2 場 所 情報処理教育センター 電算機室
電 話 4725
- 3 議 題 (1) ネットワーク利用及びセキュリティポリシーに関する事項
(2) その他

〔備考〕

本信連絡先：庶務課専門職員（情報システム担当）
電 話 4617

出典：ネットワーク利用に関する説明会開催通知

ネットワーク利用に関する説明会対象者

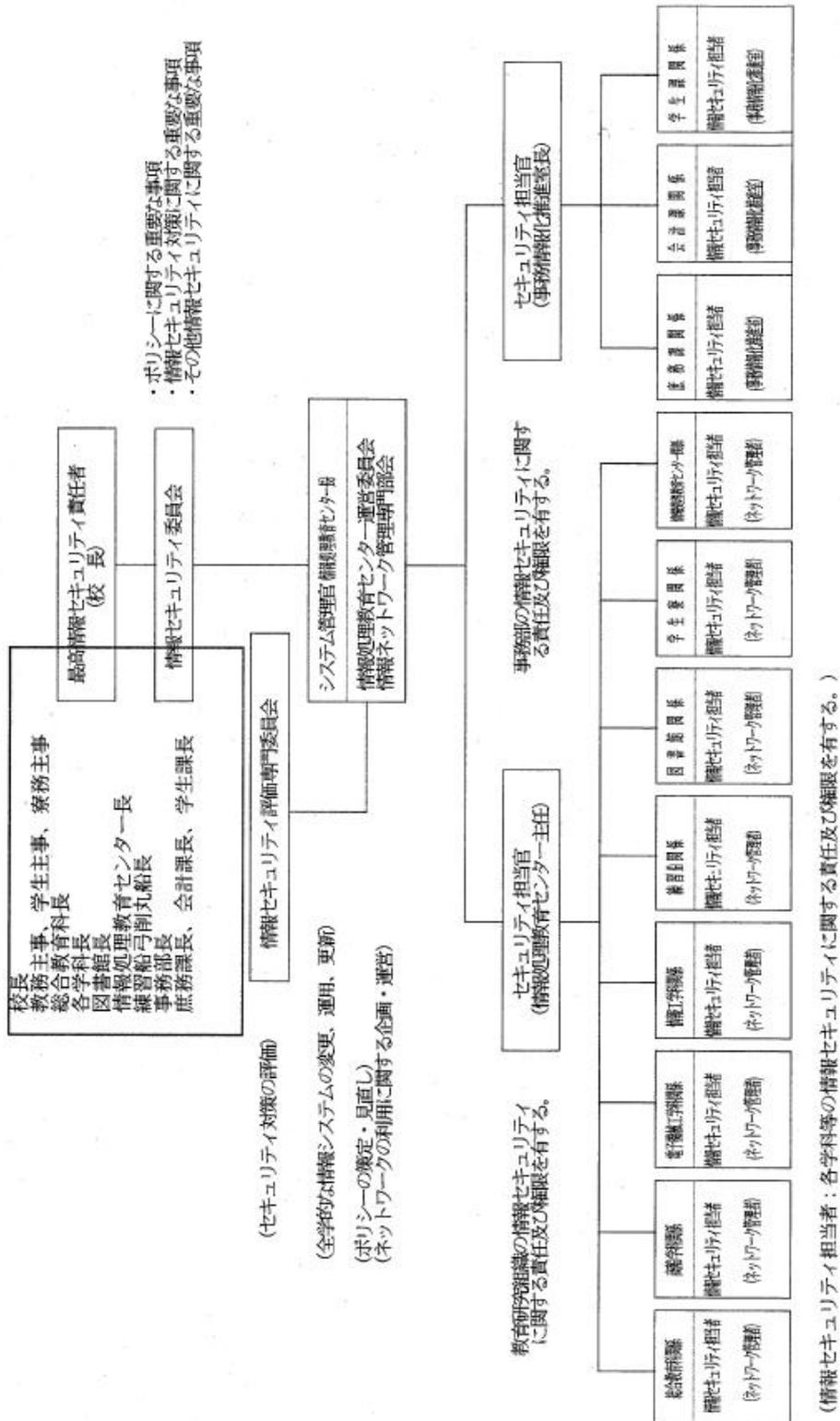
漢字氏名	カナ氏名	所属・役職
土井 正好	トイ マサヨシ	商船学科 助手
伊藤 芳浩	イトウ ヨシヒロ	情報工学科 助教授
峯脇 さやか	ミネワキ サカ	情報工学科 助手
堀口 正之	ホリグチ マサユキ	総合教育科 講師
水崎 一良	ミズサキ カズヨシ	総合教育科 講師
伊藤 武志	イトウ タケシ	総合教育科 講師
阿部 奈央子	アベ ナオコ	庶務課 庶務係 事務補佐員
根間 奈々	ネマ ナナ	庶務課 図書係 事務補佐員
久米 綾子	クメ アヤコ	会計課 総務係 一般職員
長曾我部 昭寿	チョウソガハベ アキヒサ	会計課 用度係 一般職員
中本 忠輔	ナカモト タダスケ	会計課 施設係 施設係長
菅野 敬也	スガノ ケイヤ	学生課 学生課長
松下 昌史	マツシタ マサフミ	学生課 教務係 入試主任
渡邊 弘昇	ワタナベ ヒロノリ	学生課 学生係 一般職員
青木 康真	アキ ヤスマサ	学生課 実験実習第一係 練習船甲板員
原田 香代子	ハラダ カヨコ	後援会経費
谷崎 千恵美	タニザキ チエミ	学寮生活費
菊川 禅	キクガワ シズカ	庶務課 庶務係 一般職員
刈谷 彰司	カリヤ ショウジ	庶務課 人事係 一般職員
浅野 佳文	アサノ ヨシフミ	会計課 出納係 一般職員
井口 努	イグチ ツトム	会計課 用度係 一般職員
大野 和也	オノ カズヤ	学生課 教務係 一般職員
小笠原 尚史	オガサハラ ナガフミ	学生課 学生係 一般職員
井本 琢哉	イモト タクヤ	学生課 実験実習第一係 技術職員
原田 崇広	ハラダ タカヒロ	学生課 実験実習第二係 技術職員

出典：庶務課

8 - 1 - - 5

平成14年12月12日
情報セキュリティ委員会
資料 2

情報セキュリティ対策組織体制図



出典：情報セキュリティ委員会資料

観点 8 - 2 - : 図書, 学術雑誌, 視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料が系統的に整備され, 有効に活用されているか。

(観点に係る状況)

図書館には, 閲覧室, 書庫, 視聴覚コーナーがあり, 約 70000 冊の図書のほか, 学術雑誌, 視聴覚資料等を備えている(資料 8 - 2 - - 1)。特徴として, 図書検索用パソコンを設置していることや上島町図書館とネットワークで接続されて, 地域住民へのサービスも行っていることである。特に, しまなみ海道地域で最も多くの海事関係資料を有している。

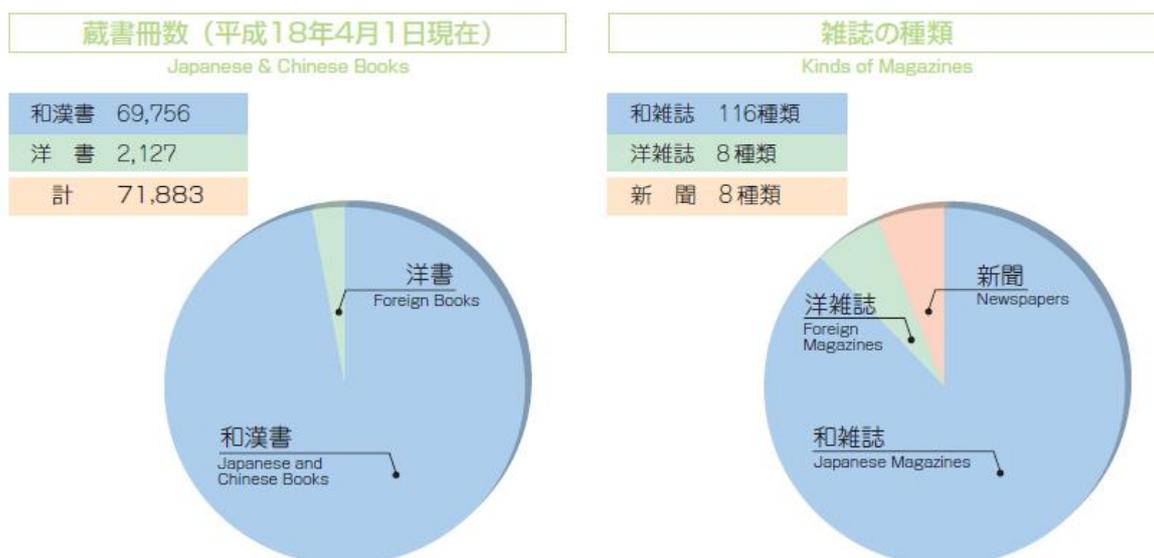
平成 17 年度の教職員・学生利用状況は, 年間貸出冊数 3170 冊(うち学生 2433 冊), 一日平均入館者数は 70 人である。利用者数は, 年間を通してあまり大きな変動は認められないが, 学校生活に慣れる 6 月が多くなっている。(資料 8 - 2 - - 2)。

図書館の利用を促進するために, 図書の受入には教員による図書の選定及び学生のための購入希望図書申込用紙の館内設置(資料 8 - 2 - - 3)を行っている。さらに, 地域住民への開放, 学生への夜間・休日開放, 資料館の併設, 読書コンクール(資料 8 - 2 - - 4)等を行っている。

(分析結果とその根拠理由)

本校の図書館は, 閲覧室, 書庫, 視聴覚コーナー, 蔵書数等, 教育研究上必要な資料が系統的に整備されている。特に, 豊富な海事関係資料, 地域とのネットワーク接続などは本校図書館の特徴といえる。図書館の利用を促進するために, 図書の受入には教員による図書の選定及び学生による図書の選定, 地域住民への開放, 学生への夜間・休日開放, 資料館の併設, 図書コンクールなどを行っている。また, 学生のための図書検索用パソコンを設置している。

資料 8 - 2 - - 1



出典: 平成 18 年度学校要覧

平成18年3月31日現在

図書館統計表

1. 図書館蔵書数

(1) 図書の本数

図書	単位:冊												
	総計	文哲	学歴	史	社会科学	自然科学	工学	学産	業芸	術語	学文	学合	計
冊数	6,138	1,836	5,301	5,666	9,310	20,751	1,140	4,422	3,945	13,374	71,883		
%	8.5%	2.6%	7.4%	7.9%	13.0%	28.9%	1.5%	6.2%	5.4%	18.6%	100.0		

※ 網掛け 内は洋書の内数を示す

(2) 雑誌の種類数

設置場所	単位:冊												
	分類	000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	計	
研究室	和	7	0	0	4	4	18	2	9	0	0	44	
図書	和	5	0	0	2	1	16	1	10	0	0	35	
計	和	12	0	0	6	5	34	3	19	0	0	79	
	洋	0	1	0	1	0	6	0	0	0	0	8	
合計		12	1	0	7	5	40	3	19	0	0	87	

2. 最近3ヶ年の図書増加状況

年度別	単位:冊												
	分類	000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	合計	
平成15年度	総計	129	23	54	204	97	159	26	76	24	197	989	
	和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平成16年度	総計	229	14	43	63	42	250	26	22	18	117	824	
	和	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	5	
平成17年度	総計	206	18	57	127	154	276	15	233	222	275	1,583	
	和	0	0	3	18	1	19	0	0	185	17	243	
%		13	1.2	3.6	8	9.7	17.4	1	14.7	14	17.4	100.0	

単位:冊

3. 図書館利用状況
(1) 入館者数

月別 事項	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
学 生 (人)	1,171 (162)	1,317 (271)	2,114 (359)	1,140 (183)	435 (24)	1,559 (246)	1,511 (288)	1,610 (340)	1,781 (232)	1,000 (129)	1,554 (260)	1,127 (78)	16,319 (2,572)
教職員 (人)	122 (10)	122 (6)	134 (13)	138 (6)	121 (0)	150 (4)	147 (12)	151 (16)	130 (6)	148 (11)	165 (15)	139 (3)	1,667 (102)
学外者 (人)	15 (11)	11 (12)	7 (8)	17 (5)	111 (0)	7 (6)	7 (15)	7 (44)	4 (7)	7 (3)	8 (11)	23 (0)	224 (122)
計 (人)	1,308 (183)	1,450 (289)	2,255 (380)	1,295 (194)	667 (24)	1,716 (256)	1,665 (315)	1,768 (400)	1,915 (245)	1,155 (143)	1,727 (286)	1,289 (81)	18,210 (2,796)
開館日数 (人)	20 (21)	19 (23)	22 (30)	20 (14)	23 (3)	20 (26)	20 (29)	20 (28)	19 (20)	19 (20)	20 (26)	22 (9)	244 (249)
1日平均 (人)	65.4 (8.7)	76.3 (12.6)	102.5 (12.7)	64.8 (13.9)	29.0 (8.0)	85.8 (9.8)	83.3 (10.9)	88.4 (14.3)	100.8 (12.3)	60.8 (7.2)	86.4 (11.0)	58.6 (9.0)	75.2 (10.9)

(2) 館外個人貸出者数

月別 事項	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
学 生 (人)	127 (16)	190 (29)	202 (24)	144 (20)	54 (0)	131 (24)	215 (34)	220 (32)	131 (12)	140 (28)	180 (25)	68 (5)	1,802 (249)
教職員 (人)	32 (0)	22 (0)	14 (1)	28 (1)	13 (0)	25 (1)	21 (1)	15 (0)	10 (0)	12 (0)	23 (0)	15 (1)	230 (5)
学外者 (人)	6 (2)	4 (1)	3 (0)	4 (0)	3 (0)	2 (1)	1 (3)	5 (0)	2 (0)	4 (0)	5 (1)	3 (0)	42 (8)
合 計 (人)	165 (18)	216 (30)	219 (25)	176 (21)	70 (0)	158 (26)	237 (38)	240 (32)	143 (12)	156 (28)	208 (26)	86 (6)	2,074 (262)

(3) 館外個人貸出冊数

月別 事項	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
学 生 (人)	212 (30)	295 (52)	340 (40)	223 (39)	96 (0)	220 (46)	356 (48)	327 (49)	189 (24)	212 (52)	270 (42)	126 (13)	2,866 (435)
教職員 (人)	97 (0)	61 (0)	36 (1)	71 (5)	35 (0)	69 (1)	41 (5)	46 (0)	23 (0)	48 (0)	82 (0)	72 (2)	681 (14)
学外者 (人)	17 (8)	6 (2)	11 (0)	8 (0)	11 (0)	4 (4)	4 (9)	18 (0)	9 (0)	17 (0)	25 (4)	15 (0)	145 (27)
合 計 (人)	326 (38)	362 (54)	387 (41)	302 (44)	142 (0)	293 (51)	401 (62)	391 (49)	221 (24)	277 (52)	377 (46)	213 (15)	3,692 (476)

* () 内は時間外利用

出 発 : 図 書 館

(4) 図書貸出状況 (分類別)

分類 月別	0 0 0		1 0 0		2 0 0		3 0 0		4 0 0		5 0 0		6 0 0		7 0 0		8 0 0		9 0 0		その他	合計	貸出 日数	1日平均 貸出冊数
	総 記	哲 学	社 会 学	自 然 学	工 技 学	産 業 学	法 学	語 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学	文 学				
17年4月	21 (4)	0 (0)	7 (1)	35 (7)	21 (1)	114 (11)	6 (0)	9 (0)	12 (0)	101 (14)	0 (0)	326 (38)	20 (21)	16.3 (1.8)										
5	8 (0)	1 (0)	4 (0)	15 (8)	13 (10)	207 (29)	4 (0)	7 (0)	10 (0)	93 (7)	0 (0)	362 (54)	19 (23)	19.1 (2.3)										
6	22 (1)	2 (0)	5 (1)	10 (3)	28 (7)	173 (15)	1 (0)	8 (0)	13 (1)	125 (13)	0 (0)	387 (41)	22 (30)	17.6 (1.4)										
7	21 (2)	1 (0)	7 (0)	14 (1)	24 (8)	111 (23)	0 (0)	4 (0)	7 (0)	113 (10)	0 (0)	302 (44)	20 (14)	15.1 (3.1)										
8	3 (0)	1 (0)	3 (0)	8 (0)	12 (0)	50 (0)	1 (0)	1 (0)	4 (0)	59 (0)	0 (0)	142 (0)	23 (3)	6.2 (0)										
9	18 (1)	7 (1)	3 (0)	19 (0)	12 (8)	109 (13)	1 (0)	4 (5)	5 (0)	115 (23)	0 (0)	293 (51)	20 (26)	14.7 (2.0)										
10	4 (0)	1 (0)	3 (0)	8 (0)	16 (2)	151 (36)	2 (0)	2 (1)	25 (0)	189 (23)	0 (0)	401 (62)	20 (29)	20.0 (2.1)										
11	6 (1)	3 (1)	4 (0)	9 (0)	12 (4)	166 (34)	5 (0)	7 (0)	10 (0)	169 (9)	0 (0)	391 (49)	20 (28)	19.6 (1.8)										
12	1 (1)	0 (0)	4 (1)	7 (1)	8 (1)	84 (13)	2 (1)	0 (0)	27 (0)	88 (6)	0 (0)	221 (24)	19 (20)	11.6 (1.2)										
18年1月	22 (3)	4 (0)	4 (0)	17 (2)	11 (0)	74 (15)	3 (0)	2 (0)	11 (4)	129 (28)	0 (0)	277 (52)	19 (20)	14.6 (2.6)										
2	15 (0)	3 (0)	7 (0)	17 (1)	19 (0)	163 (27)	6 (1)	4 (0)	17 (3)	125 (14)	1 (0)	377 (46)	20 (26)	18.9 (1.8)										
3	16 (1)	0 (0)	5 (0)	27 (9)	20 (6)	52 (10)	7 (0)	4 (0)	20 (0)	49 (2)	0 (0)	213 (15)	22 (9)	9.7 (1.7)										
合計	157 (14)	23 (2)	56 (3)	186 (32)	196 (47)	1,454 (226)	38 (2)	52 (6)	161 (8)	1,355 (149)	1 (0)	3,692 (476)	244 (249)	15.1 (1.9)										
百分率 (%)	4.3 (2.9)	0.6 (0.4)	1.5 (0.6)	5.1 (6.6)	5.3 (9.6)	39.5 (46.2)	1.1 (0.4)	1.4 (1.2)	4.4 (1.6)	36.8 (30.5)	0.0 (0.0)	100 (100)												

* () 内は時間外利用

出典：図書館

8 - 2 - - 3

図 書 原 簿 (甲)		受入年月日	18年3月20日		受入種別	購 入	受 入 先	小野 明敏	
著 編 者 名	書 名	発 行 所	冊数	受入価格	登録番号	請 求 番 号	備 考		
北方 謙三	水滸伝 2	集英社	1	1,596	51998				図書
北方 謙三	水滸伝 3	集英社	1	1,596	51999				図書
北方 謙三	水滸伝 4	集英社	1	1,596	52000				図書
北方 謙三	水滸伝 5	集英社	1	1,596	52001				図書
北方 謙三	水滸伝 6	集英社	1	1,596	52002				図書
北方 謙三	水滸伝 7	集英社	1	1,596	52003				図書
北方 謙三	水滸伝 8	集英社	1	1,596	52004				図書
北方 謙三	水滸伝 9	集英社	1	1,596	52005				図書
北方 謙三	水滸伝 10	集英社	1	1,596	52006				図書
北方 謙三	水滸伝 11	集英社	1	1,596	52007				図書
北方 謙三	水滸伝 12	集英社	1	1,596	52008				図書
北方 謙三	水滸伝 13	集英社	1	1,596	52009				図書
北方 謙三	水滸伝 14	集英社	1	1,596	52010				図書
北方 謙三	水滸伝 15	集英社	1	1,596	52011				図書
北方 謙三	水滸伝 16	集英社	1	1,596	52012				図書
北方 謙三	水滸伝 17	集英社	1	1,596	52013				図書
北方 謙三	水滸伝 18	集英社	1	1,596	52014				図書
北方 謙三	水滸伝 19	集英社	1	1,596	52015				図書
白木 正規	百万人の天気教室	成山堂	1	2,793	52016				図書
気象庁・気象学会	エルニーニョと地球環境	成山堂	1	3,791	52017				図書
近藤 洋輝	地球温暖化予測がわかる本	成山堂	1	2,594	52018				図書
井上たかひこ	水中考古学への招待	成山堂	1	1,995	52019				図書

弓削商船高等専門学校図書館

出典：図書原簿

購 入 希 望 図 書

学科学年		氏名	
書名		著者	
出版社		金額	

出典：図書購入希望
申込用紙

8 - 2 - - 4

読書感想文入賞作リスト

入賞作

S	1	[Redacted]	「甲子園への遺言」を読んで 「ボーイズビー」を読んで 「プロジェクトXリーダーたちの言葉」を読んで
M	1		「吾輩は猫である」を読んで 「モモ」を読んで 「海底二万マイル」を読んで 「老人と海」を読んで 「博士の愛した数式」を読んで
I	1		「大東亜戦争報國隊引率教師の日記」を読んで 「バッテリー」を読んで 「天竺漫遊記」を読んで 「坊ちゃん」を読んで
S	2		「バカの壁」を読んで 「いま、会いにいきます」を読んで 「走れメロス」が語るもの 「蹴りたい背中」を読んで
M	2		「木のいのち 木のこころ」を読んで 「存在の耐えられない軽さ」を読んで 「毎日が贈りもの」を読んで 「世界がもし100人の村だったら」を読んで
I	2		「こころ」を読んで 「キノの旅」を読んで 「ビタミンF」を読んで 「ちいさなちいさな王様」を読んで

貸出冊数上位者リスト (後期分)

1, 情報工学科	3年	[Redacted]	84冊
2, "	4年	[Redacted]	48冊
3, "	3年	[Redacted]	46冊
4, "	3年	[Redacted]	45冊
5, "	4年	[Redacted]	42冊
6, 電子機械工	2年	[Redacted]	38冊
7, 商船	4年	[Redacted]	33冊
8, "	2年	[Redacted]	29冊
9, "	3年	[Redacted]	24冊
10, "	3年	[Redacted]	20冊

出典：図書館

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

練習船「弓削丸」は海技技術者育成のためだけでなく、工業系学生の教育、教員の研究、国際交流、地域交流等さまざまな分野で活用されている。また、図書館は、図書検索用パソコンを設置していることや上島町図書館とネットワークで接続されて、地域住民へのサービスも行っている。

(改善を要する点)

該当なし

(3) 基準 8 の自己評価の概要

学校施設として、教室、研究室、実験室、運動場、体育館、情報処理教育センター、マルチメディア教室、図書館、実習工場、練習船、学寮、福利厚生施設などが設置されている。

教室は、快適に学習できるようにエアコンが設置されている。運動施設としては、日本陸連公認運動場のほかに、野球場、テニスコート、体育館、武道場、剣道場、屋外プールが整備され、学生の教育や課外活動等に活用されている。図書館は、閲覧室、書庫、視聴覚コーナーがあり、約 70000 冊の図書のほか、学術雑誌、視聴覚資料等を備えている。特徴として、図書検索用パソコンを設置していることや上島町図書館とネットワークで接続されて、地域住民へのサービスも行っていることである。なお、しまなみ海道地域で最も多くの海事関係資料を有している。練習船弓削丸は、海技技術者育成のためだけでなく、電子機械工学科や情報工学科などの工業系学生にとっても一つの完結したシステムを学習するために活用されている。情報ネットワークは、十分なセキュリティ管理の下、教育・研究に必要なシステムが構築されている。組織的には、情報セキュリティ委員会を設置し、有効に活用されている。福利厚生施設として「白雲館」、「青雲館」が設置されている。校舎地区に設置されている白雲館は、学生の食堂、研修・合宿施設等のために大いに利用されている。